

第 1 1 次鳥取市総合計画基本計画の令和 3 年度実績について

1. 評価指標の達成状況

まちづくりの目標	政策	施策の基本目標の達成状況						⑤評価対象外
		①順調/達成	②概ね順調	③やや遅延	④遅延	⑥未達成	①または②の割合	
		100%以上	80%~99%	60%~79%	0%~59%	※2	※3	
誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち	未来を創る人材を育むまちづくり	1	8	0	0	0	100.0%	2
	住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくり	1	1	2	1	0	40.0%	1
	健康でいきいきと暮らせるまちづくり	3	1	1	1	1	57.1%	0
	人権を尊重し、ともに築く共生のまちづくり	2	1	0	1	0	75.0%	6
人が行きかい、にぎわいあふれるまち	ビジネス環境の変化に対応した生産性の高い活力あるまちづくり	1	3	1	0	0	80.0%	2
	人が集う交流のまちづくり	0	2	1	2	1	33.3%	2
	文化芸術の薫りあふれるまちづくり	1	1	1	0	0	66.7%	1
	快適で暮らしやすい生活環境づくり	4	2	1	0	0	85.7%	4
豊かな自然と調和して安全・安心に暮らせるまち	安全・安心に暮らせるまちづくり	1	0	1	1	0	33.3%	0
	環境にやさしいまちづくり	3	0	0	0	0	100.0%	0
合計		17	19	8	6	2	69.2%	18

※1 今回評価の対象ではないもの（令和6年度実施予定の市民アンケート調査を指標としているものなど）

※2 指標の特性上「できた」「できなかった」で評価したもののうち、「できなかった」に属するもの

※3 ①「順調/達成」または②「概ね順調」の割合（①②÷①②③④⑥）

施策ごとの達成状況は次ページ以降を参照してください。

第1 1次総合計画基本計画の施策評価について

●内部評価について

- 各施策の令和3年度の実績を踏まえ、達成率や取組の状況、評価区分（①順調 ②概ね順調 ③やや遅延 ④遅延 ⑤評価対象外 ⑥未達成）、担当課意見を内部評価としてまとめています。
- 達成率は令和3年度実績／年次目標値により算出しています。
- 達成率で評価できないものは、指標に対する令和3年度実績（取組状況）を踏まえ評価しています。

<評価の目安>

（パターンA）年次目標値に対する達成度で評価するもの

評価区分		達成率区分	評価にあたっての目安・留意事項
①	順 調	100%以上	評価コメント（課題・今後の方向性等）欄は、令和3年度の取組や成果を踏まえて記載しています。
②	概 ね 順 調	80%~99%	
③	や や 遅 延	60%~79%	
④	遅 延	0%~59%	
⑤	評 価 対 象 外	—	当該年度の年次目標値が設定できないものは「評価対象外」とし、令和3年度の取組状況を踏まえ、課題、今後の取組方針や方向性等について記載しています。

（パターンB）指標の性質上、「できた」「できなかった」で評価するもの

評価区分		達成率区分	評価にあたっての目安・留意事項
①	達 成	100%以上	評価コメント（課題・今後の方向性等）欄は、令和3年度の取組や成果を踏まえて記載しています。
⑥	未 達 成	0%~99%	

(参考) 第1 1次鳥取市総合計画の施策体系

めざす将来像		いつまでも暮らしたい、誰もが暮らしたくなる、自信と誇り・夢と希望に満ちた鳥取市		
まちづくりの理念		鳥取市を飛躍させる、発展させる		
都市のすがた		多極ネットワーク型コンパクトシティ		
基本構想 (令和3年度～令和12年度)		基本計画 (令和3年度～令和7年度)		
まちづくりの目標	政策	基本施策	重点施策	総合戦略の柱
誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち	未来を創る人材を育むまちづくり	●結婚・出産・子育て支援	●	I 次世代の鳥取市を担う ‘ひとづくり’
		●教育の充実・郷土愛の醸成	●	
	●生涯学習の推進	●		
	住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくり	●安心できる社会保障制度の運営		
		●超高齢社会に向けたまちづくりの推進	●	
	●障がいのある人の自立支援			
	健康でいきいきと暮らせるまちづくり	●健康づくり・疾病予防・介護予防の推進		
		●安全・安心のための保健衛生と医療の推進	●	
		●スポーツ・レクリエーションの振興	●	
	人権を尊重し、ともに築く共生のまちづくり	●人権擁護の推進と人権意識の醸成		
●男女共同参画社会の形成				
●地域福祉の推進		●		
●多文化共生のまちづくりの推進		●		
ビジネス環境の変化に対応した生産性の高い活力あるまちづくり	●協働のまちづくりの推進	●		
	●持続可能な経済成長の実現	●		
	●工業の振興	●		
	●商業とサービス業等の振興	●		
人が行きかい、にぎわいあふれるまち	●農林水産業の成長産業化	●		
	人が集う交流のまちづくり	●ふるさと・いなか回帰の促進	●	
		●潜在型観光の推進	●	
		●シティセールスの推進	●	
	●自治体間連携の推進	●		
●他都市との交流の推進	●			
文化芸術の薫りあふれるまちづくり	●文化芸術によるまちづくりの推進			
	●文化財の保存・整備による「まちづくり」資産の形成	●		
快適で暮らしやすい生活環境づくり	●生活基盤の充実	●		
	●中心市街地の活性化	●		
	●魅力ある中山間地域の振興	●		
	●交通ネットワークの充実	●		
安全・安心に暮らせるまちづくり	●地域情報化の推進	●		
	●地域防災力の向上	●		
	●防犯・交通安全対策の充実	●		
豊かな自然と調和して、安全・安心に暮らせるまち	●安全・安心な消費生活の確保			
	●環境にやさしいまちづくり	●		
		●循環型社会の形成		
		●環境保全活動の推進		
計画推進における基本方針				
多様化する市民ニーズへ対応するための協働・連携体制の強化	時代の変化に即応できる組織体制の構築	将来を見据えた持続可能な財政基盤の確立	自治体間の広域的な連携の推進	

2. 施策ごとの評価指標の達成状況

【まちづくりの目標】誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち

【政策】未来を創る人材を育むまちづくり

基本施策	No.	評価指標	指標の説明	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課		
													評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）			
結婚・出産・子育て支援	1	鳥取市の合計特殊出生率	一人の女性が一生に産む子どもの平均数として算出された当該年の人口統計上の数値。	目標値	-	-	-	1.57	1.60	1.62	1.65	1.67	② 概ね順調	合計特殊出生率は平成30年以降、おおむね1.5前後で推移しており、令和3年は市試算値で1.49となった。合計特殊出生率を押し下げる要因として、未婚率や初婚年齢の上昇、夫婦の子ども数減少が考えられ、それぞれが「結婚への意欲・機会の減少」「経済的・生活基盤の弱さ」「仕事と家庭の両立の困難さ」「育児負担の重さ」などの影響を受けていると考える。少子化の要因をしっかりと踏まえて、各種対策を立案・実施し、長期的な視点で少子化対策に総合的に取り組んでいく。 ※令和3年の県内市町村別の合計特殊出生率の県公表は、今年度後半以降になる見込みのため、評価は市試算値で実施する。	地方創生・デジタル化推進室		
				実績値	-	1.50	1.48	1.54	1.49								
				達成率	%	-	-	-	94.9%								
	2	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合	当該年度実施の市民アンケート調査で中程度の評価より高い回答をした市民の割合。	目標値	%	-	-	-	-	-	-	70.0	-	⑤ 評価対象外	令和6年度に実施予定の鳥取市民アンケート調査により実績値を把握する。今後も多様化する保育ニーズに対応できるよう、子育て支援事業を継続して実施していく。	こども家庭課	
				実績値	%	-	66.0	-	-	-	-	-	-				-
				達成率	%	-	-	-	-	-	-	-	-				-
	3	「子育てしやすい環境」と思う市民の割合	当該年度実施の市民アンケート調査で「子育てしやすい（子育てしやすかった）」と回答をした市民の割合。	目標値	%	-	-	-	-	-	-	65.0	-	⑤ 評価対象外	令和6年度に実施予定の鳥取市民アンケート調査により実績値を把握する。今後も多様化する保育ニーズに対応できるよう、子育て支援事業を継続して実施していく。	こども家庭課	
				実績値	%	-	61.5	-	-	-	-	-	-				-
				達成率	%	-	-	-	-	-	-	-	-				-

基本施策	No.	評価指標	指標の説明		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課
														評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）	
教育の充実・郷土愛の醸成	4	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合（小学校）	「全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査」で、「将来の夢や目標を持っているか」の質問に、「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合	目標値	%	-	-	-	86.0	87.0	88.0	89.0	90.0	② 概ね 順調	小中一貫教育を推進し、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の取組により、学校・家庭・地域が連携、協働しながら、地域とともにある学校づくりをめざす。また、児童生徒の将来に対する夢・希望や志をひらき、次代を担う人材を育成する。	学校教育課
				実績値	%	82.3	81.6	調査なし	77.4							
				達成率	%	-	-	-	90.0%							
	5	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合（中学校）	「全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査」で、「将来の夢や目標を持っているか」の質問に、「当てはまる」「どちらかと言えばあてはまる」と回答した割合	目標値	%	-	-	-	72.0	73.0	74.0	75.0	76.0	② 概ね 順調	小中一貫教育を推進し、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の取組により、学校・家庭・地域が連携、協働しながら、地域とともにある学校づくりをめざす。また、児童生徒の将来に対する夢・希望や志をひらき、次代を担う人材を育成する。	学校教育課
				実績値	%	72.4	71.2	調査なし	65.9							
				達成率	%	-	-	-	91.5%							
	6	地域や社会を良くするために何をすべきか考えることのある児童生徒の割合（小学校）	当該年度実施の「全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査」で、「地域や社会を良くするために何をすべきか考えることのある」と回答した割合。 ※義務教育学校は、前期課程と後期課程に分けて集計。	目標値	%	-	-	-	56.0	57.0	58.0	59.0	60.0	② 概ね 順調	異学年の友だちとの縦割り活動、ゲストティーチャーや地域のボランティアの方々との交流や学習を通して、多様な他者とのかかわりの中で自己有用感を感じられる学習を推進する。また、よりよい学級や学年、学校づくりのために、自分たちで課題を見つけ出し、自分たちの力で解決するなど自発的・自治的な活動を充実させ、自治力のある集団づくりを推進する。	学校教育課
				実績値	%	45.7	46.4	調査なし	50.8							
				達成率	%	-	-	-	90.7%							
	7	地域や社会を良くするために何をすべきか考えることのある児童生徒の割合（中学校）	当該年度実施の「全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査」で、「地域や社会を良くするために何をすべきか考えることのある」と回答した割合。 ※義務教育学校は、前期課程と後期課程に分けて集計。	目標値	%	-	-	-	41.0	42.0	43.0	44.0	45.0	① 順調	異学年の友だちとの縦割り活動、ゲストティーチャーや地域のボランティアの方々との交流や学習を通して、多様な他者とのかかわりの中で自己有用感を感じられる学習を推進する。また、よりよい学級や学年、学校づくりのために、自分たちで課題を見つけ出し、自分たちの力で解決するなど自発的・自治的な活動を充実させ、自治力のある集団づくりを推進する。	学校教育課
				実績値	%	38.8	42.0	調査なし	45.9							
				達成率	%	-	-	-	112.0%							
8	学校が楽しいと思う児童生徒の割合（小学校）	当該年度実施の「鳥取市共通10項目アンケート調査」で「学校が楽しい」の質問に「あてはまる」「どちらかと言えばあてはまる」と回答した割合。	目標値	%	-	-	-	90.0	91.0	92.0	93.0	94.0	② 概ね 順調	すべての児童生徒が自らの能力や可能性を最大限に伸ばすため、教育の機会を確保し、一人ひとりの実情やニーズに応じた教育の充実を図るとともに、不登校やその傾向にある児童生徒、配慮や支援を必要とする児童生徒の教育を保障し、適切な支援を行う。	学校教育課	
			実績値	%	89.5	87.8	89.1	89.5								
			達成率	%	-	-	-	99.4%								

基本施策	No.	評価指標	指標の説明		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課
														評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）	
教育の充実・郷土愛の醸成	9	学校が楽しいと思う児童生徒の割合（中学校）	当該年度実施の「鳥取市共通10項目アンケート調査」で「学校が楽しい」の質問に「あてはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合。	目標値	%	-	-	-	89.0	90.0	91.0	92.0	93.0	② 概ね 順調	すべての児童生徒が自らの能力や可能性を最大限に伸ばすため、教育の機会を確保し、一人ひとりの実情やニーズに応じた教育の充実を図るとともに、不登校やその傾向にある児童生徒、配慮や支援を必要とする児童生徒の教育を保障し、適切な支援を行う。	学校教育課
				実績値	%	86.9	88.3	89.3	87.5							
				達成率	%	-	-	-	98.3%							
生涯学習の推進	10	生涯学習講座の参加者の満足度	当該年度実施の生涯学習講座参加者アンケートで、受講内容について「大変満足」または「満足」と回答した参加者の割合。	目標値	%	-	-	-	85.0	87.0	88.0	89.0	90.0	② 概ね 順調	生涯学習講座を麒麟のまちアカデミーとして今後も一体的に運営し、参加者のニーズを講座内容に反映させながら、講座内容の満足度の向上を図っていく。	生涯学習・スポーツ課
				実績値	%	-	83.0	57.0	83.3							
				達成率	%	-	-	-	98.0%							
生涯学習の推進	11	市民1人あたりの図書貸出冊数	市民が年間に貸出利用をする1人あたりの冊数	目標値	冊	-	-	-	4.8	4.9	5.0	5.1	5.2	② 概ね 順調	令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からお話し会などの読書活動の推進に係る事業を一部中止せざるをえなかったことなどから、来館者数・貸出冊数とも伸びなかった。今後は、市民の読書活動を喚起するイベントなどを開催し利用率向上に取り組む。	中央図書館
				実績値	冊	4.6	4.7	3.7	4.2							
				達成率	%	-	-	-	87.5%							

【政策】住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくり

基本施策	No.	評価指標	指標の説明		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課
														評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）	
安心できる社会保障制度の運営	12	生活保護受給者就労支援事業に参加し、就労開始となった人数	生活保護受給者就労支援事業に参加し、就労開始となった当該年度的人数。	目標値	人	-	-	-	76	82	88	95	100	③ やや遅延	新型コロナウイルス感染症の影響による景気悪化もあり、目標値に達することはできなかったと考える。引き続き、就労ボランティア活動や就労体験等、一人ひとりに寄り添った支援を行い、被保護者の自立に向けた取組を行っていく。	生活福祉課
				実績値	人	-	70	49	54							
				達成率	%	-	-	-	71.4%							
	13	鳥取市国民健康保険におけるジェネリック医薬品の普及率	厚生労働省が発表する、鳥取市国民健康保険における薬剤に占める当該年度のジェネリック医薬品の数量ベースによる普及割合。	目標値	%	-	-	-	81.0	82.0	83.0	84.0	85.0	② 概ね順調	医療費の適正化を図り、被保険者の医療費の負担軽減につなげるため、ジェネリック医薬品に切り替えた場合の差額通知や啓発事業を通して、引き続き利用勧奨に努め、ジェネリック医薬品の普及を促進する。国が公表する本市の普及割合は令和3年9月現在で80.4%。 ※令和4年度3月時点の国公表値が出ていないため暫定値で評価	保険年金課
				実績値	%	-	79.6	80.9	80.4							
				達成率	%	-	-	-	99.3%							
14	介護給付適正化事業におけるケアプラン点検実施件数	ケアプラン点検を行った当該年度のプラン件数。	目標値	件	-	-	-	490	490	560	560	580	③ やや遅延	コロナ禍で対面でのケアプラン点検を予定どおり実施することができなかった。今後は、実施方法を工夫しながら適正なサービス利用内容に対する給付が確保されるよう継続して点検を実施していく。	長寿社会課	
			実績値	件	-	528	190	348								
			達成率	%	-	-	-	71.0%								
超高齢社会に向けたまちづくりの推進	15	高齢者福祉関係の市民満足度指数の平均値	当該年度実施の市民アンケート調査において、住みやすさに関する満足度指数のうち高齢者福祉3項目の指数の平均値（最大5P）	目標値	ポイント	-	-	-	-	-	-	3.00	-	⑤ 評価対象外	令和5年度に実施予定のアンケート調査（鳥取市地域福祉推進計画作成のための基礎調査）により実績値を把握する。今後も超高齢化社会及び多様化する福祉ニーズに対応していくため、各高齢者福祉事業を推進し、誰もが安心して暮らし続けることができるまちづくりを進めていく。	長寿社会課
				実績値	ポイント	-	2.97	-	-	-	-	-	-			
				達成率	%	-	-	-	-	-	-	-	-			
障がいのある人の自立支援	16	一般相談支援事務所の相談員数	相談支援体制の充実に向けた一般相談支援専門員の当該年度末の人数。	目標値	人	-	-	-	19	19	19	20	20	① 順調	障がいのある人やその保護者からの多岐に渡ったきめ細やかな相談対応にに応じていくためには、専門的な知識を持つ相談支援専門員が必要不可欠である。今後も相談支援体制の充実に向け一般相談支援専門員の確保を着実に図っていきたい。	障がい福祉課
				実績値	人	-	16	19	19							
				達成率	%	-	-	-	100.0%							
	17	一般就労への移行者数	就労系サービス利用から一般就労へ移行した人の当該年度的人数。	目標値	人	-	-	-	35	35	35	35	35	④ 遅延	新型コロナウイルス感染症の影響により、就労移行支援がなかなか進まず目標値に達することができなかったと考える。 引き続き、福祉、労働、教育等の関係機関と企業との連携を進め、鳥取市地域自立支援協議会内で就労に関する情報や課題を共有し、障がい適正に応じた就労を促進していきたい。	障がい福祉課
				実績値	人	-	27	22	19							
				達成率	%	-	-	-	54.3%							

【政策】健康でいきいきと暮らせるまちづくり

基本施策	No.	評価指標	指標の説明	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課	
													評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）		
健康づくり・疫病予防・介護予防の推進	18	健康寿命（65歳以上の平均自立期間）（女性）	当該年度の日常生活動作が自立している（要介護度2未満）期間の平均。	目標値	年	-	-	-	20.86	20.91	20.96	21.01	21.06	① 順調	健康寿命の延伸には、若い頃からの健康的な習慣の獲得から、高齢期の介護予防の取組、特に社会参加の推進を一体的に取り組む必要がある。特に高齢期は、対象者の健康状態に応じた保健事業の導入も必要となる。これらの事業を連動させ、健康寿命の延伸に繋げていく。 ※計画策定時数値は平成29年度のもので、令和3年度実績は令和元年度の数値を報告。	長寿社会課
				実績値	年	-	20.76	21.07	21.03							
				達成率	%	-	-	-	100.8%							
	19	健康寿命（65歳以上の平均自立期間）（男性）	当該年度の日常生活動作が自立している（要介護度2未満）期間の平均。	目標値	年	-	-	-	17.71	17.79	17.87	17.95	18.03	② 概ね順調	健康寿命の延伸には、若い頃からの健康的な習慣の獲得から、高齢期の介護予防の取組、特に社会参加の推進を一体的に取り組む必要がある。通いの場を通じた社会参加は男性の参加率が低いことが課題となっており、高齢期であってもボランティアや就労、スポーツ等へ参加できる機会を増やし、健康寿命の延伸に繋げていく。 ※計画策定時数値は平成29年度のもので、令和3年度実績は令和元年度の数値を報告。	長寿社会課
				実績値	年	-	17.55	17.63	17.57							
				達成率	%	-	-	-	99.2%							
安全・安心のための保健衛生と医療の推進	20	重点監視施設の監視率	鳥取県東部圏域食品衛生監視指導計画に基づく重点監視施設の監視割合。	目標値	%	-	-	-	100%以上	100%以上	100%以上	100%以上	100%以上	⑥ 未達成	新型コロナウイルスへの対応のため、目標の達成まで若干及ばず未達成となっている。このため、目標値の達成に向けて日程を調整しながら重点監視施設の監視を実施し、衛生管理の向上に努め、住民の食の安全を確保していく。	生活安全課
				実績値	%	-	119.5	126.0	95.1							
				達成率	-	-	-	-	未達成							
	21	保護収容動物の返還及び譲渡率	鳥取市保健所で保護収容した愛玩動物を飼い主又は新しい飼い主に引き渡した割合。	目標値	%	-	-	-	61.0	62.0	63.0	64.0	65.0	① 順調	保健所から新しい飼い主等に年間73頭を譲渡でき、目標を大幅に上回る成果があった。コロナ禍において、犬猫譲渡会や犬管理所見学会を実施することが困難であったが、ホームページやYouTubeを活用する譲渡促進事業は有効であったと考える。これからも人と動物が共生する社会の実現を目指し、動物愛護啓発事業を積極的に展開していく。	生活安全課
				実績値	%	-	57.8	63.9	74.1							
				達成率	%	-	-	-	121.5%							

基本施策	No.	評価指標	指標の説明		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課
														評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）	
スポーツ・レクリエーションの振興	22	市民体育祭の延べ参加地区数	当該年度の市民体育祭に参加した延べ地区数。	目標値	地区	-	-	-	460	470	480	490	500	④ 遅延	コロナ禍のため市民のスポーツ活動の自粛意識が高かったこと、人気4種目（陸上、バスケットボール、ソフトテニス、水泳）が中止となったことが要因となり、参加校区が減少したと考えられる。令和4年度は通常の校区対抗の大会に戻り、ウィズコロナで感染対策に万全を期し大会運営に努めたい。	生涯学習・スポーツ課
				実績値	地区	-	452	大会中止	141							
				達成率	%	-	-	-	30.7%							
	23	こころのプロジェクト「夢の教室」実施校数	功績を残したアスリートを招いた出前授業（小学校5年生、中学校2年生対象）の当該年度の実施校数。	目標値	校	-	-	-	16	16	18	18	20	③ やや遅延	児童生徒の新型コロナ発症に伴う休校措置や授業の遅れから、学校からの「夢の教室」申込が減少した。また、新型コロナの影響によりアスリートの県境をまたいだ移動は制限され、アスリートの対面授業はリモート授業で取り組まざるを得なかった。このような状況でも児童生徒や教職員からの評価は高く効果も認められるため事業を引き続き継続する。	生涯学習・スポーツ課
				実績値	校	-	14	10	12							
				達成率	%	-	-	-	75.0%							
	24	学校体育館等の延べスポーツ利用者数	学校施設開放による小中学校体育館等の当該年度の延べ一般利用者数。	目標値	人	-	-	-	350,000	350,000	350,000	350,000	350,000	① 順調	システム化により施設の空き状況が確認できるようになったこと、校区に限定しない利用が可能となったことにより利用者が増加した。システムID希望者は増加中であり、今後も学校体育施設の市民利用は増加する見通しとなっている。今後はシステム改修を行いつつ利便性の向上に努め、本市のスポーツ振興に寄与したい。	生涯学習・スポーツ課
				実績値	人	-	344,804	279,704	442,432							
				達成率	%	-	-	-	126.4%							

【政策】人権を尊重し、ともに築く共生のまちづくり

基本施策	No.	評価指標	指標の説明	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課	
													評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）		
人権擁護の推進と人権意識の醸成	25	「人権が尊重されているまち」と思う市民の割合	当該年度実施の市民アンケート調査において「満足」または「やや満足」と回答をした市民の割合。	目標値	%	-	-	-	-	-	-	50.0	-	⑤ 評価対象外	市民アンケート調査は5年ごとに実施され、令和3年度は評価未実施であるが、人権尊重のまちづくりをめざして、市民への人権啓発の推進および人権問題の解消に向けて取り組む。	人権推進課
				実績値	%	-	39.5	-	-	-	-	-	-			
				達成率	%	-	-	-	-	-	-	-	-			
	26	各地区における小地域懇談会の開催回数	各地区同和教育推進協議会等が開催する地域住民を対象とした小地域懇談会の当該年度の開催回数	目標値	回	-	-	-	300	430	535	550	560	④ 遅延	コロナ禍で研修会の開催回数は減少しているが、各地区で啓発資料を各戸配布するなど、工夫して取り組まれている。新型コロナウイルス感染症収束後は、互いに学び合える参集形式の懇談会回数を増やしていくとともに、ネットの活用などによる参加者数の増加に取り組む。	人権推進課
				実績値	回	-	535	198	172							
				達成率	%	-	-	-	57.3%							
男女共同参画社会の形成	27	「社会全体で男女の地位が平等になっている」と思う割合	当該年度実施の男女共同参画に関する意識調査で「社会全体で男女の地位が平等になっていると思う」と回答した市民の割合。	目標値	%	-	-	-	-	-	-	-	30.0	⑤ 評価対象外	男女共同参画に関する市民意識調査は5年ごとに行っており、次回の調査は令和5年度に行うこととしている。社会情勢の変化や市民ニーズに留意しつつ、あらゆる機会を捉え啓発活動や情報発信を行い、男女共同参画社会の実現を目指す必要がある。	男女共同参画課
				実績値	%	-	15.7	-	-	-	-	-	-			
				達成率	%	-	-	-	-	-	-	-	-			
	28	市の審議会等における女性委員の割合	市の審議会委員への女性登用率。	目標値	%	-	-	-	30.7	33.1	35.5	37.9	40.0	① 順調	今後、審議会等の委員を選任する際には、学識経験者の委員には積極的に女性を選任する、各推薦団体に委員の選出を依頼する際に女性を選出していただくよう強く要望する、鳥取市女性人材バンクを活用するなど、女性委員の積極的登用に努める。	男女共同参画課
				実績値	%	-	30.3	30.3	30.7							
				達成率	%	-	-	-	100.0%							
地域福祉の推進	29	福祉ボランティア活動に参加した市民の割合	当該年度実施の市民アンケート調査において、「過去1年に福祉ボランティア活動に参加した」と回答した市民の割合。	目標値	%	-	-	-	-	-	-	8.0	-	⑤ 評価対象外	令和6年度に実施予定の鳥取市民アンケート調査により実績値を把握する。今後も地域福祉活動の活性化が進むよう、地域福祉を推進する施策を継続して実施していく。	地域福祉課
				実績値	%	-	7.2	-	-	-	-	-	-			
				達成率	%	-	-	-	-	-	-	-	-			
	30	地域食堂の設置校区数	「地域食堂」が設置されている中学校区及び義務教育学校校区の当該年度末の数。	目標値	校区	-	-	-	11	13	15	16	17	① 順調	地域食堂（こども食堂）の開設においては、今後も各中学校区に1か所以上開設されるように推進していく。未開設地域においては、地域の団体等と連携を深める必要がある。	人権推進課
				実績値	校区	-	9	11	11							
				達成率	%	-	-	-	100.0%							
	31	共生型サービスの実施事業者数	介護保険と障害福祉のサービスを同一事業所で提供を受けられる「共生型サービス」の当該年度末の実施事業者数。	目標値	事業者	-	-	-	7	8	8	9	10	② 概ね順調	事業者によっては、利用者数の減少によって経営困難となり事業廃止しているものもみられた（1事業者）。集団指導等を通じて、引き続き、共生型サービスの指定事業者の増加を図る。65歳以上になっても利用する事業所を変わることなく、継続してサービスが利用できる体制強化に努める。	地域福祉課指導監査室
				実績値	事業者	-	7	7	6							
				達成率	%	-	-	-	85.7%							

基本施策	No.	評価指標	指標の説明		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課	
														評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）		
多文化共生のまちづくりの推進	32	国際的な交流の機会・場所に対する重要度	当該年度実施の市民アンケート調査において、重要度が「高い」または「やや高い」と回答した市民の割合。	目標値	%	-	-	-	-	-	-	50.0	-	⑤ 評価対象外	令和6年度に実施予定の鳥取市民アンケート調査により実績値を把握する。新型コロナウイルス感染症の収束傾向により、外国人住民の増加が見込まれることを踏まえ、多様な人材の受入に向けて、外国人を含めたすべての住民にとって暮らしやすいまちを実現する必要がある。引き続き、関係機関や外国人支援団体などと連携しつつ、やさしい日本語・多言語による情報提供の充実や、各種講座・交流イベントの開催による相互理解の推進などに取り組むことにより、多文化共生のまちづくりの推進を図る。	文化交流課	
				実績値	%	-	42.9	-	-	-	-	-	-				
				達成率	%	-	-	-	-	-	-	-	-				
協働のまちづくりの推進	33	地域活動に参加したことがある市民の割合	当該年度実施の市民アンケート調査において、「過去1年間に地域活動に参加したことがある」と回答した市民の割合。	目標値	%	-	-	-	-	-	-	75.0	-	⑤ 評価対象外	市民アンケート実施年ではないため、数値把握ができない。引き続き、地域活動や地域共生の推進に向けた啓発活動に取り組んでいく。	協働推進課	
				実績値	%	-	71.5	-	-	-	-	-	-				
				達成率	%	-	-	-	-	-	-	-	-				
	34	地域内における住民同士のつながり	当該年度実施の市民アンケート調査で「近所付き合いがある」と回答した市民の割合。	目標値	%	-	-	-	-	-	-	-	80.0	-	⑤ 評価対象外	市民アンケート実施年ではないため、数値把握ができない。目標値の達成に向けて地域コミュニティ活動の維持・向上につながる施策を展開する。	協働推進課
				実績値	%	-	76.6	-	-	-	-	-	-				
				達成率	%	-	-	-	-	-	-	-	-				

【まちづくりの目標】人が行きかい、にぎわいあふれるまち

【政策】ビジネス環境の変化に対応した生産性の高い活力あるまちづくり

基本施策	No.	評価指標	指標の説明	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課		
													評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）			
持続可能な経済成長の実現	35	就業者1人あたりの市内GDP	就業者1人当たりの当該年度の市町村内総生産（名目）の本市の値。	目標値	千円	-	6,800	6,970	7,140	7,310	7,478			⑤ 評価対象外	現時点で判明していないため評価対象外。	経済・雇用戦略課	
				実績値	千円	6,710											
				達成率	%	-											
	36	大学生県内就職率	当該年度の県内2大学（学部卒）の全就職内定者のうち県内就職内定率。	目標値	%	-	-	-	25.0	25.8	26.6	27.4	28.2	③ やや遅延	オンライン面接などデジタル技術を活用した採用活動が広く浸透する中で地元企業が対応しきれっていない課題がある。DX推進と合わせて、コロナ禍を背景とした地方移転と東京への一極集中是正の動きを捉えながら、地元企業の魅力発信などの人材確保の取組を総合的に支援していく必要がある。	経済・雇用戦略課	
				実績値	%	-	23.4	17.2	17.7								
				達成率	%	-	-	-	70.8%								
工業の振興	37	市内製造品出荷額等	当該年の工業統計調査（経済産業省）による製造品出荷額等の本市の値。	目標値	億円	-	2,726	2,617	2,669	2,749	2,867			② 概ね順調	コロナ禍の全国的な経済停滞の影響により地元製造業の受注量は減少し、指標実績値は低調が続いていると考えられる。経済情勢や企業ニーズに対応した支援策にシフトさせながら積極的な企業支援を行っていく。	企業立地・支援課	
				実績値	億円	2,811	2,707										
				達成率	%	-	99.3%	-									
商業とサービス業等の振興	38	市内事業所数	当該年の経済センサス（基礎・活動）調査における事業所数の本市の値。	目標値	件	-	-	-	8,882	-	-	9,018	-	⑤ 評価対象外	現時点で判明していないため評価対象外。	企業立地・支援課	
				実績値	件	-	9,996	-		-	-	-					
				達成率	%	-	-	-		-	-	-					
農林水産業の成長産業化	39	市内農業産出額	農林水産省が生産農業所得統計により推計した当該年の市町村別農業産出額の本市の値。	目標値	億円	-	-	130	130	136	143	150		① 順調	令和元年度には令和6年度目標の150億円を超える152億円を達成し、令和2年度も同水準を維持することができた。令和3年度数値は12月の公表に向け集計中だが、新型コロナウイルス感染症や国際情勢の影響による、米価の下落や燃油、物価の高騰が本市の農業に影響を与えていると考えられる。今後より一層、経費の削減や農業所得向上に資する支援策の強化が必要と考える。	農政企画課	
				実績値	億円	129	152	152									
				達成率	%	-	-	116.9%									
	40	市内木材搬出量	当該年度の林業経営体の経営計画に基づく市内の間伐木材搬出量。	目標値	m	-	-	-	43,303	45,478	47,652	49,826	52,000	② 概ね順調	令和3年度は豪雨等による林道等の被災に係る復旧に時間を要したことの影響により目標を下回ったと考えられる。適正な森林管理には間伐施業が不可欠であり、また、木質バイオマス燃料への活用等県産材の有効利用を促進するため、今後も継続して実施する。	林務水産課	
				実績値	m	-	38,955	39,381	34,915								
				達成率	%	-	-	-	80.6%								
	41	市内漁獲量	当該年の海水面漁業の市内漁獲量。	目標値	t	-	-	-	2,203	2,203	2,203	2,203	2,203	② 概ね順調	漁業者数の減少や高齢化、新型コロナウイルス等の影響による魚価の低迷、燃油価格高騰による漁業経営の圧迫といった要因により漁獲量が減少していると思われる。今後、漁業者の減少が見込まれるが、現状維持をめざす。	林務水産課	
				実績値	t	-	2,203	2,127	1,968								
				達成率	%	-	-	-	89.3%								

【政策】人が集う交流のまちづくり

基本施策	No.	評価指標	指標の説明		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課	
														評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）		
ふるさと・いな か回帰の 促進	42	移住定住 者数	R3～7年度に本市に移住 した人数の累計。	目標値	人	-	-	-	480	480	480	480	480	② 概ね 順調	目標値には届かないものの、令和元年度・2年度の実績値を大きく上回る移住定住者数となった。令和3年度はわずかではあるが、都市部の企業に勤めたまま移住し、テレワークを行う「転職なき移住」など、コロナ禍による新しい形態も見られた。今後は、移住希望者への丁寧な相談対応の継続や、新たに整備した移住定住専用ポータルサイトによる情報発信を行うとともに、ワーケーション事業などの関係人口創出事業にも各部署で連携して取り組み、様々な形で移住の可能性も広げていきたい。	地域振 興課	
				実績値 (累計)	人	-	-	-	480	960	1440	1920	2400				
				実績値 (単年)	人	461	359	389	462								
				実績値 (累計)	人	-	-	-	462								
				達成率	%	-	-	-	96.3%								
	43	高校生の 鳥取市へ の定住意 向	高校3年生を対象とした当 該年度実施のアンケート調 査で、「将来的には、鳥取 市に定住したい」と回答し た割合。	目標値	%	-	-	-	-	-	-	-	40.0	-	⑤ 評価 対象 外	令和6年度に実施予定の鳥取市民アンケート調査により実績値を把握する。 本市の人口は、出生数の減少による自然減に加え、転出超過による社会減が進行し、特に若い世代の県外流出が続いており、次代の鳥取市を担う若者の定着は、喫緊の課題となっている。若者定着のために、本市の魅力の再発見・再認識、就職促進活動支援などの取組により、若者の定住につなげていく。	政策企 画課
				実績値	%	-	33.9	-	-	-	-	-	-				
				達成率	%	-	-	-	-	-	-	-	-				
	滞在型観 光の推進	44	観光入込 客数	県が発表する「鳥取砂丘・ いなば温泉郷周辺」の年間 観光入込客数。	目標値	万人	-	-	298	300	302.5	305	307.5	310	③ やや 遅延	年間観光入込客数は、前年度に比べ増加したものの、コロナ以前の水準までは回復していない。今後のコロナからの復興・再生を見据え、観光コンテンツの磨き上げや情報発信の強化等に取組む。	観光・ シオ パーク 推進課
					実績値	万人	269	295	170	187							
達成率					%	-	-	-	62.3%								
45		外国人宿 泊者数	市内の主要宿泊施設の年間 外国人宿泊者数。	目標値	人	-	-	33,500	33,800	34,100	34,400	34,700	35,000	④ 遅延	新型コロナウイルス感染症の影響で、インバウンド需要の回復が見通せない状況が続いている。将来的な回復を見据え、受入体制の整備等を進める。	観光・ シオ パーク 推進課	
				実績値	人	-	33,041	2,766	1,118								
				達成率	%	-	-	-	3.3%								
シティ セールス の推進	46	市民愛着 度	当該年度実施の市民アン ケート調査で「本市に愛着 や親しみを感じている」と 回答した市民の割合	目標値	%	-	-	-	-	-	-	65.0	-	⑤ 評価 対象 外	様々な手法の情報発信により市民のシティプライドを醸成し、市民の鳥取市への愛着度の向上につなげてきたが、引き続き市民愛着度の向上・深化につながる効果的な取組を検討する。 ※指標実績値が出ない年度のため、実績値入力なし。	政策企 画課	
				実績値	%	-	61.5	-	-	-	-	-					
				達成率	%	-	-	-	-	-	-	-					
	47	地域魅力 度	ブランド総合研究所が行う 当該年の地域ブランド調査 結果。	目標値	位	-	-	-	154.0	140.0	127.0	113.0	100.0	⑥ 未達 成	実績値が年々下がっているため、庁内全体におけるシティセールス関連事業の取組状況を分析するとともに、これまで取り組んできた各種手法・情報発信を踏まえて、ブラッシュアップを図りながらより効果的な取組について検討する。	政策企 画課	
				実績値	位	-	181	187	218								
				達成率	-	-	-	-	未達成								

基本施策	No.	評価指標	指標の説明		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課
														評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）	
自治体間連携の推進	48	麒麟のまち圏域の人口	麒麟のまち圏域構成市町の当該年の国勢調査人口の合計値。 ※「現状」は、県が発表する構成市町の10月1日現在の推計人口の合計値	目標値	人	-	-	253,348	251,631	249,914	248,197	246,480	244,763	② 概ね 順調	圏域内人口の減少率が策定時からの1年と比較し、増加傾向にあるため、圏域自治体間の更なる連携強化を図り、人口減少率の抑制につなげていく。 ※指標実績値が出ない年度のため、県が発表する令和3年10月1日の推計人口の合計値を使用。	政策企画課
				実績値	人	-	255,065	253,874	251,109							
				達成率	%	-	-	-	99.8%							
他都市との交流の推進	49	民間団体による交流件数	R3～7年度に鳥取市の支援制度を活用して実施した交流事業の累計。	目標値(単年)	件	-	-	-	2	2	2	2	2	④ 遅延	新型コロナウイルス感染拡大の影響により交流の取組が縮小したことを踏まえ、交流人口の拡大に向けて、交流事業の再開や促進を図る必要がある。引き続き、各地域の県人会などと連携しつつ、民間団体による交流事業に対する支援の充実や、展示やイベント、オンラインなどを通じた姉妹都市に関する学習・交流機会の提供による相互理解の増進などに取り組むことにより、他都市との交流の推進を図る。	文化交流課
				目標値(累計)	件	-	-	-	2	4	6	8	10			
				実績値(単年)	件	-	3	0	0							
				実績値(累計)	件	-	-	-	0							
				達成率	%	-	-	-	0%							

【政策】文化芸術の薫りあふれるまちづくり

基本施策	No.	評価指標	指標の説明		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課
														評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）	
文化芸術によるまちづくりの推進	50	市内文化活動団体連合組織への加入団体数	市内文化活動団体連合組織の当該年度6月末の加盟団体数。	目標値	団体	-	-	-	203	203	203	203	203	② 概ね 順調	活動者の高齢化により団体数が減少していることを踏まえ、文化芸術活動の持続発展に向けて、新たな活動者の参入・発掘・育成を図る必要がある。引き続き、文化団体や芸術家などと連携しつつ、補助制度による活動支援、次世代を対象とした芸術講座開催による人材育成、インターネットを通じた情報発信・普及啓発、文化施設の機能維持による活動・鑑賞環境整備などに取り組むことにより、文化芸術によるまちづくりの推進を図る。	文化交流課
				実績値	団体	-	-	203	199							
				達成率	%	-	-	-	98.0%							
	51	文化芸術鑑賞者数	鳥取市補助事業等による当該年度の観覧者数。	目標値	人	-	-	-	23,000	30,000	44,000	58,000	72,000	① 順調	新型コロナウイルス感染対策の実施などに伴う文化芸術事業の再開により鑑賞者数が微増していることを踏まえ、さらなる鑑賞者数の増加に向けて、市民の文化芸術に対する関心喚起や意識高揚を図る必要がある。引き続き、文化団体や芸術家などと連携しつつ、インターネットを通じた情報発信・普及啓発、文化施設の機能維持による活動・鑑賞環境整備などに取り組むことにより、文化芸術によるまちづくりの推進を図る。	文化交流課
				実績値	人	-	61,280	22,930	23,969							
				達成率	%	-	-	-	104.2%							
文化財の保存・整備による「まちづくり」資産の形成	52	「文化財が適切に保存管理されている」と思う市民の割合	当該年度実施の市民アンケート調査において「満足」または「やや満足」と回答をした市民の割合。	目標値	-	-	-	-	-	-	-	40.0	-	⑤ 評価 対象 外	令和6年度に実施予定の鳥取市民アンケート調査により実績値を把握する。今後も文化財の適切な保存管理ができるように継続して所有者への支援を行う。	文化財課
				実績値	-	-	33.2	-	-	-	-	-	-			
				達成率	%	-	-	-	-	-	-	-	-			
	53	主な文化財関連施設への入館数・指定文化財等の見学者数	歴史博物館（やまびこ館）、因幡万葉歴史館、仁風閣、あおや郷土館、青谷上寺地遺跡展示館等の施設や梶山古墳・旧美敷水源地等指定文化財の当該年度の入込数の合計値。	目標値	人	-	-	-	142,000	143,000	144,000	145,000	146,000	③ やや 遅延	令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響があり、各施設とも来館者が減少した。今後も地域の歴史を学ぶ企画展の開催や各施設をめぐるスタンプラリーなど入館者増加につながる取り組みを進める。	文化財課
				実績値	人	-	140,937	98,424	102,169							
				達成率	人	-	-	-	72.0%							

【政策】快適で暮らしやすい生活環境づくり

基本施策	No.	評価指標	指標の説明		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課
														評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）	
生活基盤の充実	54	安全、迅速に移動できる幹線道路整備の市民満足度	当該年度実施の市民アンケート調査において、「満足」または「やや満足」と回答した市民の割合。	目標値	%	-	-	-	-	-	-	56.0	-	⑤ 評価対象外	令和6年度に実施予定の鳥取市民アンケート調査により実績値を把握する。安全、迅速に移動できる幹線道路整備の推進のため、関係機関に対する要望活動、県道整備の費用負担、幹線市道の整備等に引き続き取り組んでいく。	都市企画課
				実績値	%	-	53.2	-	-	-	-	-	-			
				達成率	%	-	-	-	-	-	-	-	-			
	55	公共下水道整備率	公共下水道計画区域内人口に対する、処理が可能な人口の当該年度末の割合。	目標値	%	-	-	-	95.8	96.2	96.7	97.1	97.5	① 順調	下水道未普及地域の管渠整備は順調であり、指標実績値は目標を達成した。今後も継続して整備を進める。また、整備が完了した地域については、接続率の向上を図るため、積極的な普及促進活動を行う。	下水道企画課
				実績値	%	-	95.3	-	95.9							
				達成率	%	-	-	-	100.1							
中心市街地の活性化	56	中心市街地の居住人口（社会増減数）	中心市街地の居住人口の社会増減数（転入者数－転出者数）の5年間（R3～7年度）の平均値。	目標値	人	-	-	-	1以上	1以上	1以上	1以上	1以上	① 達成	居住環境の向上につながる施策を進め、暮らしやすいまちなかとなったことで、子育て世代等の若年層がまちなかに移住・定住している結果が数値となって表れたものと考えられる。引き続き、居住環境の向上につながるよう取り組んでいく。	中心市街地整備課
				実績値	人	-	60	50	68							
				達成率	-	-	-	-	達成							
	57	中心市街地における歩行者・自転車通行量（平日）	当該年度の調査時点における中心市街地の主要10地点の歩行者・自転車通行量の合計。	目標値	人	-	-	-	20,100	20,300	20,500	20,700	20,900	② 概ね順調	コロナ禍で賑わい創出につながる活動が制限され、指標実績値は低調が続いていると考えられる。コロナ禍におけるイベント開催方法を検討することで、イベント件数は前年度より増加しており、情報発信をしっかりと行いながら、中心市街地の活性化を図る。	中心市街地整備課
				実績値	人	-	19,113	15,707	16,489							
				達成率	%	-	-	-	82.0%							
	58	中心市街地における歩行者・自転車通行量（休日）	当該年度の調査時点における中心市街地の主要10地点の歩行者・自転車通行量の合計。	目標値	人	-	-	-	20,100	20,300	20,500	20,700	20,900	② 概ね順調	コロナ禍で賑わい創出につながる活動が制限され、指標実績値は低調が続いていると考えられる。コロナ禍におけるイベント開催方法を検討することで、イベント件数は前年度より増加しており、情報発信をしっかりと行いながら、中心市街地の活性化を図る。	中心市街地整備課
				実績値	人	-	21,900	18,900	16,453							
				達成率	%	-	-	-	81.9%							

基本施策	No.	評価指標	指標の説明	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課		
													評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）			
魅力ある中山間地域の振興	59	小さな拠点の形成箇所数	地域住民自らが将来にわたり安心して暮らし続けることができる地域づくりに主体的に取り組む「小さな拠点」の当該年度末の形成箇所数。	目標値	箇所	-	-	-	2	2	3	3	4	① 順調	計画を策定した地域を引き続き支援するとともに、他地域においても地域住民が安心して暮らし続けることができる小さな拠点事業に取り組む地域の拡大を図る。	地域振興課	
				実績値	箇所	-	1	1	3								
				達成率	%	-	-	-	150.0%								
	60	住民自らが主体となった中山間地域活性化の取組件数	R3～7年度の輝く中山間地域創出事業（ソフト事業）の取組件数の累計。	目標値	件	-	-	-	6	7	8	9	10	③ やや遅延	中山間地域の活性化は本市の一体的な発展と活力創造に必要である。住民自らが主体となり、課題を認識し地域資源を活用した活性化事業に取り組むことで、新たな魅力創造や地域づくりが推進されている。より効果的な事業展開を図るとともに、地域づくり活動の定着と継続発展を図る。	地域振興課	
				目標値	件	-	-	-	6	13	21	30	40				
				実績値	件	-	7	4	4								
				実績値	件	-	-	-	4								
				達成率	%	-	-	-	66.7%								
	61	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数	「とっとりふるさとリーダーアカデミー」で養成されたリーダーの当該年度末の人数。	目標値	人	-	-	-	280	285	290	295	300	① 順調	リーダー認定者数の目標は達成したが、参加者の高齢化や地域の偏りが見られるため、若年層が関心をもつようなテーマを取り扱う等して、ゼミ参加者の間口を広げていく必要がある。また、継続して活動に取り組む個人や団体に対しては個別相談窓口により日々対応を続け、活動の深化を図っていく。	地域振興課	
実績値				人	-	275	292	316									
達成率				%	-	-	-	112.9%									
交通ネットワークの充実	62	鉄道、バスなどの公共交通の利便性の満足度	当該年度実施の市民アンケート調査において、「満足」または「やや満足」と回答した市民の割合。	目標値	%	-	-	-	-	-	-	30.0	-	⑤ 評価対象外	令和6年度に実施予定の鳥取市民アンケート調査により実績値を把握する。引き続き、交通事業者や関係機関と連携し、地域の移動実態に応じた最適な地域公共交通の再構築に向けた取組を推進していく。	交通政策課	
				実績値	%	-	22.2	-	-	-	-	-	-				
				達成率	%	-	-	-	-	-	-	-	-				
63	鳥取砂丘コナ空港の運航便数	鳥取砂丘コナ空港「鳥取一東京便」の当該年度の1日の運行便数。	目標値	便	-	-	-	-	-	-	-	6	⑤ 評価対象外	コロナ禍で利用が大幅に減少している中、関係機関や航空会社と連携し、アフターコロナを見据えた利用促進策など、利用回復に資する取組を推進していく。	交通政策課		
			実績値	便	-	5	5	5									
			達成率	-	-	-	-	-	-	-	-						
地域情報化の推進	64	インターネットやケーブルテレビの情報通信環境の満足度	当該年度実施の市民アンケート調査において、「満足」または「やや満足」と回答した市民の割合。	目標値	%	-	-	-	-	-	-	50.0	-	⑤ 評価対象外	令和6年度に実施予定の鳥取市民アンケート調査により実績値を把握する。超高速インターネット接続環境が未提供の地域に対して、CATVによる光ファイバー網を整備することで、全市光化が実現となった。今後は有線テレビジョン放送施設の老朽化及び高速化対応のため、他事業者による超高速インターネット整備エリアにおいてもFTTH化を進めることで、市民サービスの充足を図る。	情報政策課	
				実績値	%	-	39.5	-	-	-	-	-	-				
				達成率	%	-	-	-	-	-	-	-	-				

【まちづくりの目標】豊かな自然と調和して安全・安心に暮らせるまち

【政策】安全・安心に暮らせるまちづくり

基本施策	No.	評価指標	指標の説明	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課	
													評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）		
地域防災力の向上	65	自主防災活動助成件数	自主防災会が実施する防災訓練への当該年度の活動助成件数。	目標値	件	-	-	561	569	577	584	592	600	③ やや遅延	コロナ禍による感染拡大防止のため、訓練等の自主防災会の活動が制限され、件数が減少したものと考えられる。感染状況による訓練方法などの検討や自主防災会への情報提供・防災コーディネーターによる支援を行い、活動の活性化を図る。	危機管理課
				実績値	件	-	-	553	388	408						
				達成率	%	-	-	-	71.7%							
防犯・交通安全対策の充実	66	交通事故発生件数	市内で発生した当該年の交通事故件数。	目標値	件	-	-	-	242	232	222	212	202	① 達成	交通事故件数は、目標値を達成している。引き続き関係機関と連携して交通事故防止に向けた啓発活動などに取り組む。	協働推進課
				実績値	件	-	-	262	198	204						
				達成率	-	-	-	-	達成							
安全・安心な消費生活の確保	67	出前講座・公演会・啓発イベント等の実施件数	消費者啓発事業（出前講座・講演会、情報発信など）の当該年度の実施件数。	目標値	-	-	-	-	50	50	56	63	70	④ 遅延	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、地域での出前講座や講演会、啓発イベントなどの取り組みが制限され、指標実績値は低調となっている。今後も鳥取市消費生活プランに基づき、効果的な事業の実施方法を検討しながら、継続して取り組んでいく。	市民総合相談課
				実績値	-	-	-	67	29	16						
				達成率	%	-	-	-	32.0%							

【政策】環境にやさしいまちづくり

基本施策	No.	評価指標	指標の説明	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	内部評価		担当課		
													評価	評価コメント（課題・今後の方向性等）			
循環型社会の形成	68	鳥取市の年間ごみ総排出量	市内の家庭や事業所から出されるすべてのごみ（一般廃棄物）の当該年度の総排出量。	目標値	-	-	-	58,547	58,079	57,614	57,153	56,699	① 順調	目標達成している。事業所から排出される食品廃棄物をリサイクルすることで減量が見込めることから、その仕組み作りを研究していく。	廃棄物対策課		
				実績値	-	-	-	59,495	58,059	57,961							
				達成率	%	-	-	-	101.0%								
循環型社会の形成	69	一人一日当たりのごみ総排出量	市内の家庭や事業所から出されるすべてのごみ（一般廃棄物）の当該年度の一人一日当たりの総排出量。	目標値	%	-	-	-	866.0	862.0	858.0	854.0	850.0	① 順調	目標達成している。家庭から出るごみの水分量を減らすことで更なる減量が見込めることから、引き続き啓発していく。	廃棄物対策課	
				実績値	%	-	-	-	875	859	864.0						
				達成率	%	-	-	-	100.2%								
環境保全活動の推進	70	環境教育講座の実施	市が開催・企画する環境に関係する講座や研修等の環境教育・啓発活動の当該年度の実施回数。	目標値	-	-	-	1	2	3	4	5	① 順調	年間5回の開催を計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、1回が中止となった。今後も市民の環境意識を啓発するため、環境に関係する講座・研修会等の企画及び開催に取り組むことで、環境に配慮して行動する市民の増加を図っていく。	生活環境課		
				実績値	-	-	-	2	0	4							
				達成率	%	-	-	-	400.0%								